

【DS メールニュース DSMN No.18/2025 年 6 月号】

日本ドキュメントサービス協同組合連合会（以下 DS 連）
所属員、パートナーズ会員、DSLlab.関係、賛助会員各位

いよいよ梅雨のシーズンです。

鬱陶しいと思いながら、梅雨がなければ困ることも多々あります。

田んぼの水は？

夏場の水不足は？

季節ごとに巡る自然はあまり変わらないほうがいいようです。

しとしと降る梅雨は歓迎ですが、災害をもたらすような大雨はご遠慮いただきたいものです。

梅雨が終われば厳しい夏です。

御身ご自愛の上お過ごしください。

※9 【DS 連事務局より No.2（継続配信情報）】に熱中症対策（厚労省）が掲載されています

DSMN は DS 連ホームページに格納されています。

[日本ドキュメントサービス協同組合連合会](#) > [複写連だよりバックナンバー](#) | [日本ドキュメントサービス協同組合連合会](#)

このメールが読みにくいと思われた方は上記よりアクセスしてください。

当月号が最上段にあります。

また過去のアーカイブニュースもご覧いただけます。

試しに上記 URL をポチッとしてください。

引き続きご一読くださいますようお願いいたします。

日本ドキュメントサービス協同組合連合会

会長 楠本雅一

= 今回お届けする内容 =====

1 【第 41 期第 2 回理事会開催】

2 【第 5 回 GCP セミナーレポート】

Game Changer Presentation Project (GCP)

テーマ：「最新インクジェット技術第 2 弾インクジェット技術
を活用したゲームチェンジ事例のご紹介」

3 【DSLlab.委員会】

Season 4 第 1 回セミナー実施！

テーマ：業務で差がでる 生成 AI 活用術

～生成 AI のポテンシャルを引き出すプロンプト入門～

4 【DC プラン（401K）】

金融リテラシーのブラッシュアップ

- 5 【東京 DS 協同組合】
- 6 【近畿 DS 協同組合】
- 7 【九州 DS 協同組合】
- 8 【DS 連事務局より No.1（継続配信情報）】
- 9 【DS 連事務局より No.2（継続配信情報）】
- 10 【DS 連事務局より No.5（地震対策情報・継続配信）】
- 11 【編集子より】

=====

~~~~~

1 【第 41 期第 2 回理事会開催】

~~~~~

- 1. 招集年月日：令和 7 年 4 月 24 日（木）
- 2. 開催日時：令和 7 年 5 月 13 日（火） 13：00～14：50
- 3. 開催場所：富士フイルムビジネスイノベーションジャパン（FBJ）

グラフィックコミュニケーション東京

4. 役員の数及び出席役員の数並びに出席方法

- (1) 理事数 9 人 出席理事数 8 人
- (2) 監事数 1 人 出席監事数 1 人
- (3) DSLab 委員 5 人 出席委員数 3 人

5. 出席理事の氏名

出席：河村武敏 梶宏朗 満田創 長柄慈朗
 安武洋一郎 徳門聡佳 平宏洋 榊原宏洋

6. 出席監事の氏名

出席：坂本憲治

6. 議長の氏名

河村 武敏

7 議事録に係る職務を行った理事の指名

満田 創

8. 議長選任の経緯

定款第 50 条にもとづき、河村武敏副会長を議長に選任。

河村議長は定足数を確認後、理事会の開会を宣言し、ただちに議案の審議に入った。

9. 黙とう（株太陽社 小川裕士様を偲んで

10. 楠本会長現況について

会長挨拶代読

現況報告

11.議事の経過の要領及びその結果

【事業推進委員会】

- DS Lab.より“season4”は「AI と業務効率化」をテーマとし、計 4 回セミナー開催予定です。

5/22 第 1 回 業務で差が出る生成 AI 活用術

6/26 第 2 回 AI って何？AI とは概論の整理

講師：株式会社大元堂 代表取締役 水谷元泰氏

7/10 第 3 回 “Kintone”について

候補日 8/21・8/26・8/27 第 4 回 “Canva”について

【総務委員会】

- 11/21 総会に向け任意団体化の話し合いを進めます

【確定拠出年金業務管理室】

- 任意団体へ移行を進めています。

【DS 連法人格の存続について全員で議論】

- 次代の業界団体のあるべき姿を理事長、理事、委員が前向きに討議した。

以上、理事会議事録（第 41 期第 2 回理事会議事録 2025.5.15-2）

DS 連 事務局長小野恵美子さん作成より抜粋

<DS 連会長 楠本雅一>

~~~~~

## 2 【第 5 回 GCP セミナーレポート】

Game Changer Presentation Project (GCP)

テーマ：「最新インクジェット技術第 2 弾インクジェット技術  
を活用したゲームチェンジ事例のご紹介」

~~~~~

第 5 回 GCP セミナー（Zoom 形式）を下記内容で実施し、
34 名の方にご参加を頂きました。

誠にありがとうございます。

【概要】

■日時：2025 年 4 月 21 日（月） 16:30～18:00

■講師：キャノンマーケティングジャパン株式会社

プロダクションプリンティング企画本部

担当部長 吉岡康之

■主催：日本ドキュメントサービス協同組合連合会

■共 催：キヤノンマーケティングジャパン株式会社

【講師の吉岡康之よりひとこと】

厚労労働省の発表では、2030 年の労働力不足は 883 万人、必要な労働需要人口 7,312 万人の 12.1%が不足すると予測されています。

また欧米では、ウクライナ侵攻によりエネルギーコストは 2 倍～3 倍となり、同時進行でインフレ、人手不足も進み、中小企業を取り巻く経営環境は、まさに日本の数年先を暗示する状況となっています。

そのため海外のプリントサービス市場では、自動化/省力化の機械装置や AI への投資と活用が生き残りの条件となっています。

今回は、そうした自動化、効率化を徹底的に実践している欧州印刷会社の事例、また国内でも DX・SX 推進を目的にインクジェット技術を活用するデジタル印刷プラットフォームサービスについてご紹介しました。

【当日のセミナー内容】

●海外企業でのインクジェット活用事例

昨年 5 月に私自身も視察をさせて頂いた、オランダの Control Media（コントロールメディア）社をご紹介しました。

同社は、中古の印刷機 1 台と社員 5 人でスタートし、わずか 30 年で売上 100 億の企業に急成長した欧州でも注目の印刷会社です。

●Control Media（コントロールメディア）社 Web サイト

[Control Media: the international high-tech printing company](#)

この会社の営業は何と 1 名のみ！

Web 受注に特化し徹底的な効率化を図っています。

まず受注品目を僅か 24 品目まで絞り込む事で、極限まで効果的な自動化に取り組み、欧州でもトップクラスの短納期、低価格を実現しています。

デジタル印刷環境においては、チラシやカタログに対応できる高品質なインクジェット機として、大ロット用には輪転機のキヤノン ProStream1800、中ロット用には A4 毎分 320 枚の生産性を実現する B3 枚葉インクジェット機の varipPRINT iX3200 をご導入頂いております。

セミナーでは、輪転タイプの ProStream1800 にスリッターをインライン接続する事で、従来は印刷から断裁まで数工程かかっていたチラシ印刷などの作業を、1 オペ、1 工程で実現、実際の作業を動画でご紹介しました。

[ProStream 1000 シリーズ 概要 | 高速連帳（輪転）プリンター | キヤノン](#)

[varioPRINT iX 概要 | 高速連帳（輪転）・枚葉プリンター | キヤノン](#)

●なぜ海外ではインクジェットによるゲームチェンジが生まれているのか？

今年 3 月に香港で開催された、弊社のグローバルユーザーイベント、Canon PRINT HOW

についてご報告いたしました。

このイベントは、「デジタルインクジェット改革」をテーマに、世界各国で毎年開催しており、今回も 140 名以上のお客様にご参加を頂き、様々なセミナーやディスカッションが行われました。欧州だけでなく、実はアジア圏でもサステナブル経営の意識が高まっており、大量生産、大量消費を前提としたアナログオフセットの生産方式から、環境負荷が少ないデジタルインクジェット生産へのシフトが急速に進んでいる事を実感しました。

また個人的には、ディスカッションの中であるタイの経営者様が、「なぜデジタルに大きな投資をするのか？」との質問に対し、「なぜって、デジタルはオフセットより確実に儲かるからです。笑」と答えられていたことが印象的で、デジタル印刷は、サステナブルへの対応と企業の収益向上に同時貢献できる技術だとあらためて感じた次第です。

そして今回、その基調講演のゲストスピーカーとして、日本から株式会社グーフ代表取締役である岡本幸憲氏にご登壇を頂きました。

岡本社長からは、後述いたします同社の新しいデジタルプリンティング拠点「CAMPUS」や、そこでの様々な取り組みについてご紹介を頂き、各国の参加者から大きな反応を頂きました。

●国内でのゲームチェンジの可能性

岡本社長は、実は皆様と同じ複写業のご出身であり、ご祖父が東京大田区で開業された開明社でキャリアをスタートされ、その後、米国で様々なビジネスの経験を積まれた後、2012 年、「すべての技術とデータに接続する紙を創造する」を使命に、現在のグーフ社を創業されました。同社では、デジタルと紙を融合するプラットフォーマーとして、様々なソリューションを開発、提供しておられます。

具体的には、アパレル EC サイトの購買率を上げる DM ソリューションや、大手カーナビメーカーと共に販促物の全国配送における CO2 排出量を可視化、そのビッグデータを元に生産拠点を全国に分散する事で CO2 排出を抑制する仕組みなどについて、ご説明をさせて頂きました。

そして最後に、Print HOW ご講演時の岡本社長のメッセージとして以下をご紹介します。

「開明社の創業者である祖父が 50 年前に本を書いています。私がそこで学んだ複写業の本質は、“いかにお客様の近いところでサービスを提供し、共に成長するか”です。

これは、大量生産を得意とする印刷業とは異なる考え方であり、昨今のデジタルサービスをデザインするうえで、正に求められている考え方であると考えています。」

私も正に同感であり、今回、複写業の皆様向けに新しいインクジェット技術やその活用をご紹介します理由もここにあります。

インクジェットは単なるオフセットの代替生産手段ではなく、エンドユーザー様のビジネスをより効率的に、環境負荷を抑え永続的にサービスを提供できる技術です。

こうした技術は、数十年にわたりエンドユーザー様の近くで共に業態変革、進化を続けてこられた、複写業の皆様こそが、より効果的なビジネスモデルとしてご活用を頂けるのではと考えてい

るからです。

今後も引き続き情報発信させていただきますので、ぜひ新しい技術で、新たなビジネスモデルを共に創造して参りましょう。

【セミナー評価は参加者様のアンケート結果をご覧ください】

1. 本日のセミナー配信環境はいかがでしたでしょうか？

快適だった ➡18 件

音声が届かなくて聞きづらかった ➡1 件

2. インクジェット技術は、複写業界を変える影響があると感じられましたでしょうか？

大きな影響がある ➡7 件

ある程度の影響がある ➡9 件

影響は少ない ➡2 件

分からない ➡1 件

3. 海外事例（オランダの Control Media 社）についてお聞かせください

日本とはかなり異なるが、興味ある内容だった ➡13 件

日本とは違いすぎて、あまり参考にならなかった ➡6 件

4. 国内事例（goof 社の取り組み）についてお聞かせください

興味ある内容だった ➡15 件

あまり興味がない ➡3 件

その他コメント：やっと岡本さんの時代が来た。頑張ってもらいたい。 ➡1 件

5. ゲームチェンジの可能性を秘めている varioPRINT iX1700 の発売にご興味がありますか？

導入は難しいが、その技術や品質を、リアル会場にて実機で見てみたい ➡15 件

あまり興味がない ➡4 件

6. セミナー全般についてのご感想、ご要望がございましたらお聞かせください。

➡業界の GC になり得るものだと感じております。今後も情報提供いただけると幸いです。

ありがとうございました。

➡インクジェットの可能性を感じました。

➡お疲れさまでした。インクジェットのデジタル機を初めて見ましたので、少し興味があります。実際に出力したのを見てみたいです。

➡大変勉強になりました。これからのエコデジタルのあり方など、お客様のニーズに生産側がどの様に对应すべきか、勉強になりました。

➡淀みなく分かりやすい説明でした。効率化だけでなく、環境にも配慮する昨今の状況は

農作物の地産地消のようでした。面白く拝聴しました。

➡セミナー企画ありがとうございました。やはりエンドユーザーのマーケット確保ありきと考えます。コスト勝負だけでない価値創造が重要な課題と思います。

➡勉強させていただきました。ただ、申し訳ないことに当社のような零細企業ではセミナーの価値を十分に享受することが難しかったです。

➡時代の流れを強く感じました。「グーフ」についてももう少し説明していただきたい。

➡大変参考になりました。将来の複写業は何処に向かっていくのか？（弊社を含めて）

<寄稿：キャノンマーケティングジャパン株式会社 吉岡康之>

<DS 連 TeamTokyo>

~~~~~

### 3 【DSLAb.委員会】

Season 4 第1回セミナー実施

テーマ：業務で差がでる 生成 AI 活用術

～生成 AI のポテンシャルを引き出すプロンプト入門～

講師：富士フイルムビジネスイノベーション株式会社 佐々木隆太

講師：富士フイルムビジネスイノベーション株式会社 高橋和馬

~~~~~

●参加申込者：170名様以上！

●日時：5月22日（木）16：00～17：30

●講師：富士フイルムビジネスイノベーション株式会社 佐々木隆太様

●講師：富士フイルムビジネスイノベーション株式会社 高橋和馬様

講師のお二人は、富士フイルムグループ全体の生成 AI 活用を推進し、年間100回以上の社内外の AI セミナーや勉強会を実施されている。

まだ30代の新進気鋭の才気に満ち、お人柄も魅力に溢れる人財である。

●テーマ：プロンプトエンジニアリング

ChatGPT（GPT-4）などの大規模言語モデル（LLM）からより良い回答を得るためのより適切な質問（命令）をする技術です。

LLM がより大規模化するいま、生成 AI を活用するための基礎的な知識だとも言えます。

今回のセミナーにおいて170名のお申し込みをいただいたことはそれだけ重要だという認識が広くあるからでしょう。

今回のセミナーはまずは生成 AI の導入部です。今後のセミナーにご期待ください。

【お詫びとアーカイブ公開のお知らせ】

Season 4 第1回ウェブセミナーお申込みご参加様各位

皆さま、ご多忙の中、「業務で差がでる 生成 AI 活用術 ～生成 AI のポテンシャルを引き出すプロンプト入門～」セミナーにご参加いただき、誠にありがとうございました。

今回、多くの方にお申し込みいただいたため、Zoom の定員上限に達し、残念ながらご参加いただけなかった方がいらっしゃったこと、心よりお詫び申し上げます。
ご参加を予定されていたにもかかわらず、このような事態になってしまい、大変申し訳ございません。

【第1回のセミナーにお申し込みいただきました皆様】

※すでにメールでお知らせしていますように

「YouTube にて期間限定でアーカイブを公開」いたします。

【視聴可能期間➡6月2日9時より6月13日9時まで】

今回ご視聴いただけなかった方も、本日の投影資料につきましてもアーカイブでご視聴の上、アンケートにお答えいただきますとアンケート最終頁にダウンロード URL が記載されております。
ご参加いただきました皆様にも、

【アンケートページへの移行】が行えず大変ご迷惑をおかけいたしました。

※すでにメールでお知らせしています

次回以降の開催では、より多くの方にご参加いただけるよう、定員数の見直しや開催方法の改善に努めてまいります。

この度は、ご迷惑をおかけし大変申し訳ございませんでした。

【Season 4 に向けて】

今回のセミナーでは、生成 AI の業務への具体的な活用事例、そしてプロンプトのコツまで、幅広くご紹介させていただきました。

ご参加の皆さまにとって、日々の業務に生成 AI を取り入れるヒントや、組織変革のきっかけとなる気づきが得られていれば幸いです。

生成 AI は、正しく理解し、適切に使うことで、私たちの働き方や価値創造のあり方を大きく変える可能性を秘めています。

ぜひ、明日からの業務において、今日の学びを実践に活かしていただければと思います。

今シーズンの2回目のセミナーにつきましては、2025年6月26日16:00より、名古屋にございます株式会社大元堂の代表取締役 水谷元泰様による「日々の業務に生成 AI を活用して業務効率化を行うための実践セミナー」を開催いたします。
こちらのセミナーにつきましては近日中にご案内を差し上げます。

今シーズンもさまざまなテーマを取り上げ皆様のお役に立てるセミナーを開催してまいりますので皆様ご参加いただけると幸いです。

それでは、また次回のセミナーでお会いできることを楽しみにしております。

<DS 連 DS.Lab 委員会>

~~~~~

#### 4 【DC プラン (401K)】

金融リテラシーのブラッシュアップ

~~~~~

★DC プラン業務管理室からの情報提供～「金融商品（投資信託）を知る」について

<はじめに>

DC プラン業務管理室からの情報提供です。確定拠出年金（DC プラン）における資産運用では、金融商品（主に投資信託）に関する知識を醸成することが重要となります。

今号から、改めて投資信託の理解を深めるため、投資信託の用語を数回に分けて解説します。

【投資信託の用語解説（その1）】

●基準価額～投資信託を売買する単価のこと。投資信託の純資産総額を残存口数で除して、1 万口当りの価格で表示されます。純資産総額は保有資産の価格変動等により日々変動します。基準価額は運用会社のホームページ等で日々公表されています。

●純資産総額～投資信託の時価総額のこと、ファンドの規模を示すものです。ファンドに組み入れられている株式や債券などを時価評価し、債券の利息や株式の配当金などの収入を加えた資産総額からファンドの運用に必要な費用などのコストを差し引いた額となります。

●信託報酬～投資信託を運用・管理するための費用で、保有期間に応じ投資家が負担します。信託報酬は信託財産（＝投資信託）の中から日々差し引かれ、基準価額に反映されています。

●信託財産留保額～中途解約に際して当該投資信託内に留保される金額のこと。現金化のために必要な資産の売却の際にかかる手数料などの費用に充てる目的で徴収します。

●インデックス・ファンド～日経平均株価や東証株価指数（TOPIX）など株価や債券の指数（インデックス）に、基準価額が連動するような運用を目指すファンドで「パッシブ・ファンド」とも呼ばれます。

インデックスの構成比に合わせて構成銘柄を組み入れることから、銘柄選択のために大量の情報を収集する必要がなく、ファンドの運用コストが安く設定される傾向にあり、信託報酬が低めに設定されています。

アクティブ・ファンド～運用会社やファンドマネジャーが独自の見通しや投資判断に基づいて、ベンチマーク以上の収益を目指すファンドのこと。銘柄の入れ替えや情報収集などにコストがかかるため、インデックス・ファンドに比べて信託報酬が高めに設定されています。

<DS 連 DC プラン業務管理室/佐々木信司>

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

5 【東京 DS 協同組合】

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

東京ドキュメントサービス協同組合よりお知らせいたします。

組合行事について

●TDS 組合 第 59 回通常総会・懇親会開催予定

日 時 : 2025 年 6 月 5 日木曜日

場 所 : ホテルウイングインターナショナルプレミアム東京四谷 2F
東京都新宿区四谷 3-14-1

TEL : 03-3356-2111

第 59 回通常総会 16 時開催予定

懇親会 18 時開催予定

懇親会準備を進めております。

ご参加の皆さま、当日よろしくお願いいたします。

●TDS 組合 5 月理事会開催

日 時 : 2025 年 5 月 21 日水曜日 18 時～

場 所 : 四谷保健センター 集会室 A

参加理事: 梶理事長・石井副理事長・亀田専務理事・森下理事・
上田監査 事務局榎本

議事 1 組合員退会の件

議事 2 令和 6 年度組合決算完了報告

議事 3 配当金額承認の件

議事 4 令和 7 年度予算案について

議事 5 第 59 回通常総会・懇親会準備について

報告事項

1・日本ドキュメントサービス協同組合連合会からの情報発信

2・関東複写センター協同組合からの情報発信

<東京ドキュメントサービス協同組合 事務局 榎本有紀子>

~~~~~

## 6 【近畿 DS 協同組合】

~~~~~

近畿ドキュメントサービス協同組合よりお知らせいたします。

2025年5月事業報告について

【第62期会計監査】

●日時：5月9日（金）15：00～16：00

●場所：組合会議室

●出席：満田監事、森田会計士、河村理事長、日笠専務理事、小野事務局

第62期会計監査。

決算資料と帳簿類をリアルにて確認頂き、承認頂きました。総会時ご報告頂きます。

役員・会計士・事務局慰労会

●日時：5月9日（金）18：00～20：00

●場所：博多もつ鍋 やまや 大阪北浜店

●出席：役員一同、森田会計士、事務局2名

少ない人数でしたが、和気あいあいと第62期事業活動の慰労会を行いました。第63期もよろしくお願い致します。

【近畿ドキュメントサービス協同組合機関誌 KDS NEWS No. 321 発刊】

●日時：5月16日（金）

紙媒体にて発送致しました。近畿DSのHPにもUPしておりますので、ご覧ください。

2025年5月予定について

【第711回理事会開催予定】

●日時：5月26日（月）17時～18時30分

●場所：近畿ドキュメントサービス協同組合事務局会議室

【第62期通常総会・セミナー・懇親会開催のお知らせ】

●日時：6月10日（火）総会 15：00～16：00

セミナー 15：30～16：30

懇親会 18：00～20：00

●会場：ザ ガーデンオリエンタル大阪

今年度の総会は任期満了による役員改選の年になります。

新役員については、次回DSMNにてご報告致します。

また、全国中央会に取り次ぎをお願いし、東京から講師をお招きしてセミナーを開催致します。

こういった企画の手順について後日共有させていただきます。

●総会終了後、決算関係書類並びに役員変更届等提出予定。

【お知らせ】

4月2日より田中絵理が入局しましたが、ご家庭の事情にて、5月30日をもって退職致します。短い間でしたがお世話になりました。

以上になります。

<近畿ドキュメントサービス協同組合 事務局長小野恵美子>

~~~~~

#### 7【九州DS協同組合】

令和7年度の総会開催予定

~~~~~

九州ドキュメントサービス協同組合よりお知らせいたします。

第53回通常総会が開催されました。

日時 令和7年5月16日(金)午後5時～

会場 ホテルクリオコート博多クリスティーナ

開会に先立ち、令和7年4月13日にご逝去された
株式会社太陽社の小川裕士様のご冥福をお祈りし
参加者全員で黙禱。

一、長柄理事長挨拶

二、賛助会員各社ご挨拶

- ・キャノンマーケティングジャパン(株) 本條敏之氏
- ・富士フイルムビジネスソリューションジャパン(株) 鈴木信彦氏
- ・リコージャパン(株) 井上聡子氏

各氏より日頃のご愛顧並びに総会開催のお祝いの言葉をいただきました。

三、議長選出、佐藤社長を議長に選出

四、令和6年度事業報告、決算関係報告

- 五、会計監査報告を下川祐一監査より実施
- 六、令和7年度事業計画(案)収支予算(案)の説明
全会一致で可決承認された。
- 七、令和7年度賦課金の額、並びに納入方法の承認
- 八、取引金融機関並びに借入金最高限度額決定の承認
- 九、理事補選の件、指名推薦により福味俊一氏を被指名人として
議場に諮り、全員異議なく承認された。

※総会后、懇親会会場のジョフランに移動し

主催二団体から挨拶をいただいた。

- ・開会にあたり、日本ドキュメントサービス協同組合連合会
楠本会長よりいただいた祝電を披露した。
- ・九州ドキュメントサービス協同組合 理事長 長柄慈朗氏
- ・九州イメージ情報業連合会 会長 青柳泰一郎氏
- ・株式会社太陽社 代表取締役の小川広高氏より
故小川裕士氏の思い出話やご逝去直前のやりとりを
話され、参加者一同小川裕士氏を偲んだ。

- ・賛助会員ご挨拶

富士フイルムビジネスイノベーションジャパン(株)の鈴木信彦氏より

DS.Lab SEASON4 第1回セミナー「生成AI活用術」の説明の
あと、同社営業四部 西日本一グループのグループ長 井桁幹人氏
よりご挨拶をいただいた。

続いて株式会社ムサシの福岡支店長 荻野勝紀氏よりご挨拶を
いただきました。

- ・乾杯のご発声

キャノンマーケティングジャパン(株)本條敏之氏より、前任の東浦伸二氏
の退職時のお話を伺った後、声高らかに乾杯のご発声をいただきご歓談となりました。

- ・中締め

賑やかなご歓談も時間となり、リコージャパン(株)九州パートナー支援グループの
唐仁原知弘氏より力強い手締めで一連の行事を締め括りました。

第5回 九複連だより (抄)

九州複写産業協同組合連合会(九複連)の情報誌 1997年(平成9年)

1月の「九複連だより」創刊号に当時の会長・副会長・理事の方々が寄稿されております。
その方々の寄稿内容(28年前)を7回に分けてご紹介したいと思います。

今回第 5 回目は当時の福岡複写産業協同組合第 6 代理事長、渡邊 賢明氏のご挨拶です。

【テーマ】

組合は情報活動の交換の場

日本複写産業厚生年金基金 代議員
福岡複写産業協同組合
理事長 渡邊 賢明

九州複写産業協同組合連合会会員の皆様におかれましては、
御健勝にて新春をお迎えの事とお慶び申し上げます。

昨年は第一回複写加工技能審査試験が行われ九州ブロックにおきまして、
各協同組合の理事長様を始め地区試験委員の皆様には多大なるご協力と
ご尽力を賜りましたことを厚く御礼申し上げます。九州ブロックでは 44 名の方々が
見事合格されました事を試験担当責任者として、ご同慶の至りであり
ます。今年第 2 回複写加工技能審査試験まで担当させていただきます
ますので宜しくお願い致します。

福岡複写産業協同組合は昭和 48 年 9 月 5 日に組合員 13 社で
設立され、歴代理事長並びに会員各位と賛助会員のご尽力によりま
して成長してまいりました。現在組合員数 28 社、賛助会員 19 社と
活気溢れる組合活動を行っております。その発展の陰には九青連時代
稲富博大先輩のご紹介で九青連と福岡の組合の事務局長とし
て、昭和 63 年 1 月 4 日より 9 年間の永きに渡りご尽力を頂いた
小坂井事務局長の努力がありました。昨 12 月末日を持ちまして誠
に残念ながら体調不調のため退職のはこびとなりました。小坂井事
務局長に心より深く感謝申し上げます。後任に福岡県中小企業団体
中央会のご紹介で、小林繁様に後任事務を引き継ぎ、新事務局長と
してご尽力いただく事となりましたので、宜しくお願い申し上げます。

組合活動と致しましては、昨年は各委員会の力強い活動のなか、
組織委員会の働きで新会員、そして賛助会員の入会を頂き、厚生委
員会では青年部会と一致協力して三百数十名参加のサマーレクレ
ーション大会など、また九複連と合同の「デジタル時代の複写業」と
題しての研修会等、内容の濃い組合活動をして頂きました。

複写業界もデジタル時代の幕明けと共に今年は益々激しく驚異的
に広く変化していくのではないかと思います。この機会をチャン
スと受け止め、各組合員と次世代を担う青年部会員、また賛助会員
のご協力を頂き、組合を情報活動の交換の場として、新しい局面に
取り組んで行きたいと思っております。

最後に九複連各組合のご繁栄と福岡複写産業協同組合会員並びに賛助会員の皆様のご隆盛と、ご健勝を祈念致しまして新年のご挨拶とさせていただきます。

福岡複写産業協同組合 理事長 渡邊 賢明

<九州ドキュメントサービス協同組合 事務局 島村祐志>

~~~~~

#### 8【DS 連事務局より No.1（継続配信情報）】

中央省庁よりの周知情報（経済産業省ほか）

※本情報は DS 連よりすでに配信をしています

~~~~~

お世話になります、DS 連本部事務局小野です。

さて、周知依頼が来ておりますのでご周知のほどよろしく願いいたします。

下記 URL よりご確認ください。

<https://kinkid-s.jp/news/2025.5.12.pdf>

1.各公共団体より周知依頼

- (1).【要請文の送付】価格転嫁・取引適正化に関する今後の取組について
- (2).【御周知依頼】米国関税措置に関する納税猶予制度について
- (3).【全中発】令和7年度全国安全週間の実施に伴う協力依頼について（周知）
- (4).【全中発】経済産業省 高度外国人材受入拡大及び国際化促進に関するインターンシップ等のご案内について

以上よろしく願い致します。

<DS 連事務局長 小野恵美子>

~~~~~

#### 9【DS 連事務局より No.2（継続配信情報）】

中央省庁よりの周知情報（厚生労働省）

※本情報は DS 連よりすでに配信をしています

~~~~~

【全中発】熱中症の健康障害の疑いがある者の早期発見や重篤化の防止等のための改正労働安全衛生規則の周知について

会員各位

いつもお世話になっております。

この度、厚生労働省労働基準局安全衛生部より、本会に対し、下記の通り周知の依頼がありました。

厚生労働省では、職場における熱中症対策を強化するため
「労働安全衛生規則の一部を改正する省令」により、
労働安全衛生規則 612 条の 2 が新設され、
令和 7 年 6 月 1 日から施行されます。

つきましては、傘下の会員組合・組合員企業等に対して、
下記の URL 等を用いて、周知して頂きますようお願い申し上げます。

令和 7 年 6 月 1 日から改正労働安全衛生規則が施行されます

●施行通達：【令和 7 年 5 月 20 日付け基発 0520 第 6 号】労働安全衛生規則の一部を改正する省令の施行等について

●パンフレット：nettyuusyoub_p8_0227nyuko_0325syu_ol

●リーフレット：nettyuusyoub_A4_0227nyuko_0325syu_ol

配信に関するお問い合わせは以下のメールアドレスまでお願いいたします。

=====

全国中小企業団体中央会

労働政策部 岡部

TEL：03-3523-4903

E-mail：roudo-seisaku@mail.chuokai.or.jp

=====

以上になります。

よろしくお願い致します。

2025.5.28

<DS 連事務局長 小野恵美子>

~~~~~

#### 10 【DS 連事務局より No. 3（継続配信情報）】

中央省庁より周知依頼（経済産業省）

地震対策に関する情報なので同じ情報を毎号配信しています。

※本情報は DS 連よりすでに配信をしています

~~~~~

●地震情報のない日がないくらい地震は日常茶飯事です。

そのために前号に引き続き再掲いたします。

参考になれば幸甚です。

【以下本文】

平素より大変お世話になっております。

経済産業省 文化創造産業課の石原島と申します。

日頃より防災対応の取組に関するご理解、ご協力等を賜り、ありがとうございます。

令和6年8月8日に発生した日向灘の地震においては、南海トラフ沿いで続いて発生する地震、いわゆる「後発地震」への注意を促す情報として、運用開始以降初めて「南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）」を内閣府及び気象庁から発表させていただきました。

南海トラフ地震防災対策推進地域に指定されている市町村の住民や企業等の皆様に、政府としての「特別な注意の呼びかけ」を行ったところですが、情報発表時に適切な防災対応をとっていただけるよう、情報の概要やとるべき防災対応等について更なる周知が必要と考えております。

つきましては、会員企業等へ下記資料及び協力依頼の周知について、ご協力いただきますようお願いいたします。

また、日本海溝・千島海溝沿いにおける「後発地震」への注意を促す情報として、令和4年12月から「北海道・三陸沖後発地震注意情報」の運用を開始しております。

この機会に、改めて当該情報につきましても、下記資料及び協力依頼の周知について、ご協力いただきますようお願いいたします。

（１）リーフレット「南海トラフ地震 ーその時の備えー」

<https://www.bousai.go.jp/jishin/nankai/pdf/leaflet.pdf>

（２）マンガ冊子「南海トラフ地震 その日が来たら…」

東側編（閲覧用） https://www.bousai.go.jp/jishin/nankai/pdf/manga_east_01.pdf

東側編（製本用） https://www.bousai.go.jp/jishin/nankai/pdf/manga_east_02.pdf

西側編（閲覧用） https://www.bousai.go.jp/jishin/nankai/pdf/manga_west_01.pdf

西側編（製本用） https://www.bousai.go.jp/jishin/nankai/pdf/manga_west_02.pdf

※東側編は、南海トラフの東側地域（概ね、関東地方、東海地方）にお住いの方向けの内容になります。

※西側編は、南海トラフの西側地域（概ね、近畿地方、中国地方、四国地方、九州・沖縄地方）にお住いの方向けの内容になります。

※製本用は短辺とじで両面印刷し、中央部を折ってご利用ください。

（３）リーフレット「日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震 ー事前の備えー」

https://www.bousai.go.jp/jishin/nihonkaiko_chishima/hokkaido/pdf/chishima_leaflets.pdf

（４）マンガ冊子「日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震 事前の備えで命を守る！」

https://www.bousai.go.jp/jishin/nihonkaiko_chishima/hokkaido/pdf/chishima_manga.pdf

以上になります。

経済産業省

商務・サービスグループ

文化創造産業課

総括係員 石原島 遼

〒100-8901 東京都千代田区霞ヶ関 1-3-1

TEL : 03-3501-1750 (課直通)

FAX : 03-3501-6782

MAIL: ishiharajima-ryo@meti.go.jp

地震は日本列島どこでいつ起こるかわかりません。

本情報は毎号継続的に配信しています。

御確認いただきたくお願いいたします。

＜DS 連事務局長 小野恵美子＞

~~~~~

1 1 【編集子より】

~~~~~

最後までお読みいただきありがとうございました。

いよいよ夏の到来です。

また大阪では万博が開催されています。

いつにもまして海外の方の姿を多く拝見します。

私も一度は訪ねたいと思っています。

しかし、これからの激暑を考えると足がすくみます。笑

毎号寄稿くださっている各協同組合事務局の皆様方、委員会の皆様方、お忙しいなか誠にありがとうございます。

これからもさらに DS 連の各種情報・各地域の活動情報・関係省庁の情報を充実させたいと考えています。

DS 連は何をしているのか。

仲間達は何をしているのか。

行政はどのような情報を発信しているのか。

それらを知り活用することから組織としての価値が育ち、そして組織と会員様との一体感、さら

には協同組合相互の連帯感が醸成されます。
それぞれの活動の足跡を全国の会員様・賛助会員様に配信し共有したいと考えています。
ご一読、ありがとうございました。
<DS 連会長 楠本雅一>

◆DS 連メールニュースのお問い合わせは下記までお願いします◆

◆配信停止は下記までご連絡をお願いいたします◆

////////////////////-////////////////////

日本ドキュメントサービス協同組合連合会 本部事務局
〒541-0043：大阪府大阪市中央区高麗橋 1-5-6 東洋ビル
近畿ドキュメントサービス協同組合内
TEL：06-6222-8722
Mail：dsren@j-ds.or.jp

日本ドキュメントサービス協同組合連合会 東京連絡事務所
〒160-0004 東京都新宿区四谷 3-3-6 アイエス共同ビル
東京ドキュメントサービス協同組合事務局内
TEL：03-3356-5445
Mail：tds-kumiai@nifty.com

////////////////////

2024 年 1 月より「DS 連メールニュース（DSMN）」を配信しています。
なお DSMN は DS 連にご縁のある方々にお送りしております。
#####